



平成23年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社アエリア 上場取引所 大
 コード番号 3758 URL http://www.aeria.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小林 祐介
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 管理本部長 (氏名)清水 明 (TEL)03-3587-9574
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第2四半期の連結業績(平成23年1月1日~平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第2四半期	3,862	30.8	204	-	183	-	79	-
22年12月期第2四半期	2,953	-	89	-	84	-	152	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第2四半期	1,399 89	- -
22年12月期第2四半期	2,593 71	- -

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第2四半期	7,946	6,171	73.8	102,745 38
22年12月期	7,848	6,297	77.0	105,821 68

(参考) 自己資本 23年12月期第2四半期 5,867百万円 22年12月期 6,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	-	-	-	2,200 00	2,200 00
23年12月期	-	-	-	-	-
23年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日~平成23年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	17.9	560	747.1	620	-	260	-	4,474 58

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 - 社 ()、除外 - 社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年12月期 2 Q	67,902株	22年12月期	67,902株
期末自己株式数	23年12月期 2 Q	10,796株	22年12月期	10,796株
期中平均株式数（四半期累計）	23年12月期 2 Q	57,106株	22年12月期 2 Q	58,660株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
【第2四半期連結累計期間】	7
【第2四半期連結会計期間】	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画、主なQ & A等については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
 ・平成23年8月26日（金）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年1月1日～平成23年6月30日)におけるわが国経済は、一部で回復基調の兆しが見られるものの、先の東日本大震災による影響をはじめ、国内外の景気の先行き不透明感が経済面にも大きな影響を及ぼしており、依然として厳しい状況が続いております。

当社グループが事業を展開している市場環境におきましては、インターネット利用環境の向上、ウェブサービス及び多機能情報端末の普及拡大により、今後も大きな変化と拡大が見込まれるものと思われま

す。このような環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高3,862,477千円(前年同期比30.8%増)、営業利益204,939千円(前年同期は営業損失89,611千円)、経常利益183,385千円(前年同期は経常損失84,486千円)、四半期純損失にしましては、79,942千円(前年同期は四半期純損失152,147千円)となりました。

売上高につきましては、当社及びAeria Games & Entertainment, Inc.においてオンラインゲームの配信事業が順調に拡大を続け、またゲーム開発事業の株式会社アクワイアの売上が増加したことから、前年同期に比べ908,643千円増加し、3,862,477千円となりました。

四半期純損失につきましては、当第2四半期連結累計期間における円高の進行や一部持分法適用関連会社における持分法による投資損失の計上に加え、当初予定していた収益を見込めなくなった一部タイトルの減損損失139,152千円を計上したことによるものであります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(オンラインゲーム事業)

オンラインゲーム事業につきましては、当社及び連結子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc.を中心に国内・海外でオンラインゲームの配信を行っており、平成23年5月には累計登録会員数が2,000万人を突破するなど、順調な成長を続けております。しかしながら、売上高も増加していますが、円高の進行やコスト削減効果の発現が遅れ、利益率の低下に繋がっております。

以上の結果、売上高は2,470,481千円、営業利益は8,781千円となりました。

(ゲーム開発事業)

ゲーム開発事業につきましては、株式会社アクワイアが平成23年5月に発売したPSP用ソフト『AKIBA'S TRIP』の販売が好調に推移し売上高を拡大しております。

その他の子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は811,663千円、営業利益は153,673千円となりました。

(ITサービス事業)

ITサービス事業につきましては、インターネットの普及に伴いデータサービス事業を行う株式会社エアネット並びにネットワークエンジニアの派遣を行う株式会社スリーエスが共に安定した収益を獲得しております。

以上の結果、売上高は612,438千円、営業利益は34,482千円となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業につきましては、株式会社アエリアエステートにおいて、安定した売上・営業利益を計上しております。

その他の子会社については特筆すべき事項はございません。

以上の結果、売上高は28,956千円、営業利益は11,180千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、7,946,909千円で、前連結会計年度末に比べ98,686千円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ124,134千円増加し、3,943,455千円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べ25,448千円減少し、4,003,454千円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ253,086千円増加し、1,332,854千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ28,608千円減少し、442,257千円となりました。

純資産につきましては、配当に伴う資本剰余金の減少等に伴い、125,791千円減少し、6,171,796千円となりました。

キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ34,397千円減少し、2,466,900千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は502,679千円(前年同期は331,152千円の増加)となりました。これは主に減損損失、減価償却費及び持分法による投資損失の計上や仕入債務の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は438,458千円(前年同期は909,956千円の減少)となりました。これは主に、ソフトウェアの取得による支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は97,680千円(前年同期は539,288千円の減少)となりました。これは主に配当金の支払があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、インフラやウェブサービス面の充実により、インターネット利用者が更に増加していくことなどを背景に、今後も引き続き拡大傾向が続くものと予想されます。

オンラインゲーム事業におきましては、当社において日本国内でのオンラインゲームの配信を行っており、順調に登録会員数が増加しております。今後についても、複数のオンラインゲームタイトルの投入を予定しております。また、海外子会社でありますAeria Games & Entertainment, Inc. 及びAeria Games Europe GmbHを通じ、北米・欧州、更には南米をはじめとするオンラインビジネスが成長豊かな国々において、オンラインゲームを中心とするエンターテインメントビジネスの展開を強化してまいります。

当社グループではオンラインゲーム事業をコア事業と位置づけ、様々なエンターテインメントコンテンツの提供を積極的に展開してまいります。

現状では、平成23年2月14日に公表した当期の連結業績予想についての修正は予定しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費の算定方法については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権の額と債務の額に差異が見られる場合には、合理的な範囲内で当該調整を行わないで債権と債務を相殺消去しております。

取引金額に差異がある場合で当該差異の重要性が乏しいときには、親会社の金額に合わせる方法により相殺消去しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益がそれぞれ3,889千円減少し、税金等調整前四半期純利益が10,097千円減少しております。

「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。

これによる当第2四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

表示方法の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,497,459	2,544,556
受取手形及び売掛金	611,084	510,330
商品	2,328	1,422
仕掛品	46,534	42,687
1年内回収予定の長期貸付金	2,505	2,080
繰延税金資産	2,540	875
その他	787,244	722,319
貸倒引当金	6,242	4,950
流動資産合計	3,943,455	3,819,320
固定資産		
有形固定資産	1,041,189	1,046,284
無形固定資産	711,090	738,976
投資その他の資産		
投資有価証券	265,818	203,525
関係会社株式	529,839	609,921
長期貸付金	1,422,544	1,415,099
繰延税金資産	5,062	4,661
その他	234,624	218,089
貸倒引当金	206,716	207,655
投資その他の資産合計	2,251,173	2,243,641
固定資産合計	4,003,454	4,028,902
資産合計	7,946,909	7,848,223
負債の部		
流動負債		
買掛金	194,000	129,204
短期借入金	60,000	-
1年内返済予定の長期借入金	109,452	111,628
1年内償還予定の社債	14,300	14,300
未払費用	306,021	231,153
未払法人税等	82,524	17,725
賞与引当金	7,651	6,653
その他	558,905	569,102
流動負債合計	1,332,854	1,079,768

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
固定負債		
社債	21,400	28,550
長期借入金	228,124	251,985
繰延税金負債	62,603	42,173
退職給付引当金	10,883	9,189
負ののれん	70,020	88,060
その他	49,226	50,908
固定負債合計	442,257	470,866
負債合計	1,775,112	1,550,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	236,457	236,457
資本剰余金	6,598,021	6,723,654
利益剰余金	36,503	116,445
自己株式	1,035,442	1,035,442
株主資本合計	5,835,539	6,041,114
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	98,386	68,403
為替換算調整勘定	66,547	66,465
評価・換算差額等合計	31,838	1,938
新株予約権	75,100	75,100
少数株主持分	229,317	179,434
純資産合計	6,171,796	6,297,587
負債純資産合計	7,946,909	7,848,223

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,953,834	3,862,477
売上原価	1,754,972	2,355,887
売上総利益	1,198,861	1,506,589
販売費及び一般管理費	1,288,473	1,301,650
営業利益又は営業損失()	89,611	204,939
営業外収益		
受取利息	35,215	10,352
受取配当金	799	798
持分法による投資利益	28,186	-
為替差益	-	3,496
負ののれん償却額	18,040	18,040
その他	27,450	35,343
営業外収益合計	109,691	68,031
営業外費用		
支払利息	18,791	4,528
持分法による投資損失	-	83,344
為替差損	78,381	-
その他	7,393	1,713
営業外費用合計	104,566	89,585
経常利益又は経常損失()	84,486	183,385
特別利益		
固定資産売却益	121	-
投資有価証券売却益	9,317	-
関係会社株式売却益	2,214	-
役員賞与引当金戻入額	870	-
持分変動利益	-	2,189
その他	440	-
特別利益合計	12,965	2,189
特別損失		
固定資産除却損	48,671	1,129
投資有価証券評価損	25,370	744
減損損失	51,980	139,152
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	6,207
特別損失合計	126,022	147,234
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	197,543	38,339
法人税、住民税及び事業税	6,662	70,217
法人税等調整額	933	2,196
法人税等合計	7,595	68,021
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	29,681
少数株主利益又は少数株主損失()	52,990	50,260
四半期純損失()	152,147	79,942

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,443,997	2,038,132
売上原価	856,481	1,322,313
売上総利益	587,516	715,818
販売費及び一般管理費	624,636	595,965
営業利益又は営業損失()	37,120	119,853
営業外収益		
受取利息	16,677	5,150
受取配当金	799	798
負ののれん償却額	9,020	9,020
持分法による投資利益	56,345	-
その他	9,216	11,300
営業外収益合計	92,059	26,270
営業外費用		
支払利息	10,211	1,491
為替差損	80,938	50,133
持分法による投資損失	-	4,245
その他	5,721	1,584
営業外費用合計	96,871	57,453
経常利益又は経常損失()	41,932	88,669
特別利益		
賞与引当金戻入額	870	-
その他	176	-
特別利益合計	1,046	-
特別損失		
固定資産除却損	46,206	-
投資有価証券評価損	3,103	744
減損損失	29,245	32,496
持分変動損失	-	537
その他	-	20
特別損失合計	78,555	33,798
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	119,441	54,870
法人税、住民税及び事業税	1,802	50,083
法人税等調整額	3,708	63
法人税等合計	5,510	50,147
少数株主損益調整前四半期純利益	-	4,723
少数株主利益又は少数株主損失()	25,410	42,935
四半期純損失()	99,541	38,212

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	197,543	38,339
減価償却費	132,042	214,799
減損損失	51,980	139,152
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	6,207
長期前払費用償却額	18,601	22,911
のれん償却額	524	16,092
持分法による投資損益(は益)	28,186	83,344
貸倒引当金の増減額(は減少)	24,961	352
受取利息及び受取配当金	36,014	11,151
支払利息	18,791	4,528
持分変動損益(は益)	-	2,189
為替差損益(は益)	29,191	1,670
固定資産売却損益(は益)	121	-
固定資産除却損	48,671	1,129
投資有価証券売却損益(は益)	9,317	-
投資有価証券評価損益(は益)	25,370	744
関係会社株式売却損益(は益)	2,214	-
売上債権の増減額(は増加)	147,671	100,753
たな卸資産の増減額(は増加)	10,049	4,752
仕入債務の増減額(は減少)	48,574	64,795
その他	111,920	56,251
小計	323,880	495,947
利息及び配当金の受取額	2,429	8,471
利息の支払額	18,868	4,528
法人税等の還付額	37,824	15,412
法人税等の支払額	14,114	12,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	331,152	502,679

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	14,300	10,000
定期預金の払戻による収入	-	1,200
有形固定資産の取得による支出	51,598	48,560
有形固定資産の売却による収入	197	-
無形固定資産の取得による支出	393,104	301,166
投資有価証券の売却による収入	9,999	-
関係会社株式の取得による支出	27,181	8,043
関係会社株式の売却による収入	6,000	-
長期前払費用の取得による支出	24,060	65,689
貸付けによる支出	671,500	9,000
貸付金の回収による収入	255,590	2,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	909,956	438,458
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	60,000
長期借入れによる収入	50,000	80,000
長期借入金の返済による支出	229,571	106,037
社債償還による支出	109,000	7,150
自己株式の取得による支出	120,756	-
配当金の支払額	129,960	125,633
少数株主からの払込みによる収入	-	1,140
財務活動によるキャッシュ・フロー	539,288	97,680
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,045	938
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,131,138	34,397
現金及び現金同等物の期首残高	7,196,614	2,501,297
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	4,072,101	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,993,375	2,466,900

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	エンター テイメント事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,686,518	267,316	2,953,834	-	2,953,834
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,800	8,796	10,596	(10,596)	
計	2,688,318	276,112	2,964,430	(10,596)	2,953,834
営業利益又は営業損失()	5,462	32,589	38,051	(127,663)	89,611

- (注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。
 2 事業区分の各区分に属する主要なサービスの名称
 エンターテイメント事業・・・ オンラインゲームを中心とするコンテンツ配信事業、ゲームソフト開発
 事業、システム開発事業、データセンター事業
 その他事業・・・ 人材派遣事業、不動産投資・賃貸事業
 3 事業区分の名称については、「エンターテイメント/ソリューション事業」は「エンターテイメント事
 業」に、「ファイナンス事業」は「その他事業」に、それぞれ変更しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	欧州 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,564,299	1,088,860	300,674	2,953,834	-	2,953,834
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	305,245	-	305,245	(305,245)	-
計	1,564,299	1,394,105	300,674	3,259,079	(305,245)	2,953,834
営業利益又は営業損失()	76,409	256,153	269,355	89,611	-	89,611

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 北米・・・ アメリカ合衆国、カナダ
 欧州・・・ ドイツ、その他
 3 欧州については、全セグメントの売上高の10%以上となったため、区別して記載しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年1月1日 至 平成22年6月30日)

	北米	欧州	計
海外売上高(千円)	1,088,860	300,674	1,389,535
連結売上高(千円)	-	-	2,953,834
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	36.9	10.2	47.0

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 北米・・・アメリカ合衆国、カナダ
 欧州・・・ドイツ、その他
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 4 欧州については、連結売上高の10%以上となったため、区別して記載しております。

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、商品・サービス別に子会社があり、当社及び各子会社は、サービスの向上と売上及び利益の拡大を目指し、国内外で事業活動を展開しております。

したがって当社は、当社及び各子会社を基礎とした商品・サービス別のセグメントから構成されており、「オンラインゲーム事業」「ゲーム開発事業」「ITサービス事業」「不動産賃貸事業」の4つを報告セグメントとしております。

なお、各セグメントに属する商品及びサービスの内容は以下のとおりであります。

報告セグメント	属する商品及びサービスの内容
オンラインゲーム事業	オンラインゲームの配信・運営等
ゲーム開発事業	コンシューマゲームの企画・開発・販売等 CGの制作等
ITサービス事業	データサービス事業、SIサービス等 ネットワークエンジニアの派遣等
不動産賃貸事業	不動産の賃貸等

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

	報告セグメント				合計 (千円)	調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	オンライン ゲーム (千円)	ゲーム開発 (千円)	ITサービス (千円)	不動産賃貸 (千円)			
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,456,473	811,562	565,484	28,956	3,862,477	-	3,862,477
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,007	101	46,954	-	61,062	61,062	-
計	2,470,481	811,663	612,438	28,956	3,923,538	61,062	3,862,477
セグメント利益	8,781	153,673	34,482	11,180	208,117	3,178	204,939

- (注) 1 セグメント利益の「調整額」は、各報告セグメントに配賦していない全社費用の金額であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オンラインゲーム事業」セグメントにおいて、想定していた収益が見込めないため、一部のソフトウェアについて、その帳簿価額を全額減損損失として特別損失に計上しております。
なお、当第2四半期連結会計期間における当該減損損失の計上額は、32,496千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。